

# コンクリート面及び押出成形セメント板面

## 18章7節:耐候性塗料塗り(DP) DNTウレタンスマイルクリーン

新設仕様No.  
DNT-新設・7-3-05

### 使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 JASS 18 M-201 反応形合成樹脂ワニス	マイティー万能エポシーラー クリヤー	F☆☆☆☆	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA
2 JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料 3級	DNTウレタンスマイルクリーン	F☆☆☆☆	塗料用シンナー

### 塗装仕様

表18.2.6 コンクリート面及び押出成形セメント板面の素地ごしらえ【A種】

工程	塗料その他			面の処理
	規格番号	規格名称	種類	
1 乾燥	—	—	—	素地を十分に乾燥させる。
2 汚れ、付着物除去	—	—	—	素地を傷つけないように除去する。
3 下地調整塗り	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-2	全面に塗り付けて平滑にする。
4 吸込止め	JASS 18 M-201	反応形合成樹脂ワニス	2液形エポキシ 樹脂ワニス	全面に塗り付ける。
5 パテしごき	JASS 18 M-202(2)	反応形合成樹脂パテ	2液形エポキシ 樹脂パテ	全面にしごき取り平滑にする。
6 研磨紙すり	研磨紙P120～220	—	—	乾燥後、全面を平らに研磨する。

(注) 1.押出成形セメント板面の場合は、工程3を省略する。

2.2液形エポキシ樹脂ワニス、2液形エポキシ樹脂パテは、上塗り塗料製造所の指定する製品とする。

3.JASS18 M-201及びJASS 18 M-202(2)は、日本建築学会材料規格である。

表18.7.3 コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗り【C種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20°C)
1 下塗り	マイティー万能 エポシーラー	クリヤー	主剤14: 硬化剤1	30～50	刷毛 ローラー	0.08	4時間以上 <sup>※1</sup>
					スプレー		
2 中塗り	DNTウレタン スマイルクリーン	各色	主剤90: 硬化剤10	5～10	刷毛 ローラー	0.14	2時間以上
				5～15	スプレー		
3 上塗り	DNTウレタン スマイルクリーン	各色	主剤90: 硬化剤10	5～10	刷毛 ローラー	0.10	—
				5～15	スプレー		

(注) 1.素地ごしらえの種別は、塗料その他の欄による。

2.JASS18 M-201、M403は、日本建築学会材料規格である。

※1:壁面での塗り重ね最小時間です。屋根面での歩行可能な最小時間は16時間です。

### 18.2.6 コンクリート面及び押出成形セメント板面の素地ごしらえ

コンクリート面及び押出成形セメント板面の素地ごしらえは表18.2.6による。

ただし、種別は、塗り工法に応じた節の規定による。

### 18.2.7 コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗り

コンクリート面及び押出成形セメント板面耐候性塗料塗りは、表18.7.3により、種別は特記による。

#### 注意事項

\* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成25年版に掲載されている数値です。

そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

\* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。